

歴史(ロシア革命)

19世紀に、資本主義とそれにともなう社会問題が各国に広がると、ドイツやロシアを中心に①_____主義が勢力を増していた。ロシアでは、第一次世界大戦が長引き、生活が苦しくなったため、民衆の不満が爆発し、1917年に「パン、平和、自由」を求めてストライキや反乱が起こった。そして、皇帝が退位した後、②_____の指導のもと③_____主義を唱える世界で最初の政府ができた(④_____革命)。

⑤_____革命は、戦争に反対する人々に支持されたため、影響がおよぶことをおそわれた列強は干渉戦争を起こし、1918年に⑥_____を行った。

そして、1922年に⑦_____が成立した。

その後、⑧_____主義をめざし、土地や工場などを⑨_____化したが、他国に

⑩_____主義政権は広まらなかった。そこで⑪_____のあとに指導者となった⑫_____は独裁政治をし、「⑬_____」によって、重工業中心の工業化などを強行した。

